



# HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	参考論文・記事・文献
Description	付属資料 (4)
Relation	コミュニティ・ベースド・ツーリズム事例研究 ～観光とコミュニティの幸せな関係性の構築に向けて～ = Case Studies of Community-Based Tourism : Towards a Sustainable Happy Relationship between Tourism and Community
Citation	CATS 叢書, 3, 217-222
Issue Date	2010-02-01
Doc URL	<a href="https://hdl.handle.net/2115/42690">https://hdl.handle.net/2115/42690</a>
Rights	© 2010 北海道大学観光学高等研究センター、財団法人日本交通公社
Rights(URL)	<a href="https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/2.1/jp/">https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/2.1/jp/</a>
Type	other
File Information	CATSLibrary03_217-222.pdf



## (4) 参考論文・記事・文献

## 1) 貴州省調査

## ①参考論文・記事

著者	題目	掲載誌・文献
馬建釗	中国の少数民族と民族観光業	『文化のディスプレイ：東北アジア諸社会における博物館、観光、そして民族文化の再編』瀬川昌久編, 風響社, 2003/3
陳晶	中国における観光の新しい動向—貴州省少数民族の観光を中心に	社会学論叢 (150), 23~42, 日本大学社会学会, 2004/7
陳晶	中国の黔东南苗族侗族自治州における観光調査—観光村と普通の村を比較して	社会学論叢 (153), 25~44, 日本大学社会学会, 2005/7
陳晶	観光開発が少数民族観光村に与える影響について：中国貴州黔东南苗・ドン族自治州郎徳上村を中心に	『新ツーリズム学原論』ツーリズム学会編集委員会編, 東信堂, 2006/4
市川捷護	貴州の山に分け入る	『中国 55 の少数民族を訪ねて』市川捷護, 市橋雄二, 白水社, 1998/1
兼重努	エスニック・シンボルの創成—西南中国の少数民族トン族の事例から	東南アジア研究 35(4), 京都大学東南アジア研究所, 1998/3
兼重努	トン 民族一体化の動きと民族内部の多様性	『講座 世界の先住民族—ファースト・ピープルズの現在 (01) 東アジア』綾部恒雄監修・末成道男・曾士才編, 明石書店, 2005/1/15
瀬川昌久	中国南部におけるエスニック観光と「伝統文化」の再定義	東北アジア研究 3, 東北大学東北アジア研究センター, 1998
瀬川昌久	中国南部におけるエスニック観光と「伝統文化」の再定義	『文化のディスプレイ：東北アジア諸社会における博物館、観光、そして民族文化の再編』瀬川昌久編, 風響社, 2003/3
曾士才	民族観光による村おこし—中国貴州ミャオ族地区の事例研究—	旅の文化研究所研究報告6, 旅の文化研究所, 1998
曾士才	中国のエスニック・ツーリズム—少数民族の若者たちと民族文化—	中国 21 3, 愛知大学現代中国学会, 1998/4
曾士才	中国における民族観光の創出：貴州省の事例から(〈特集〉観光の人類学：再考と展望)	民族學研究 66(1), 87-105, 日本文化人類学会, 2001/6/30
曾士才	中国における少数民族の「観光出稼ぎ」と村の変貌	『拡大する中国世界と文化創造』吉原和男編, 弘文堂, 2002/12
曾士才	ミャオ 交差する民族エリートたちの思いと願い	『講座 世界の先住民族—ファースト・ピープルズの現在 (01) 東アジア』綾部恒雄監修・末成道男・曾士才編, 明石書店, 2005/1/15
鈴木正崇	「民族意識」の現在・・・ミャオ族の正月	『民族で読む中国(朝日選書 595)』綾部恒雄監修・末成道男・曾士才編, 朝日新聞社, 1998/3/1

②参考文献

著者名	書名	出版社等
阿部泉文, 岩間幸司, 柳木昭信, 邸景一	桂林・貴州省・海南島—山水画の世界と民族 文化の旅	日経B P社, 2005/7/25
浅川滋男	住まいの民族建築学—江南漢族と華南少数民族 の住居論	建築資料研究社, 1994/6
綾部恒雄監修・末成 道男・曾士才編	講座 世界の先住民族—ファースト・ピープ ルズの現在〈01〉 東アジア	明石書店, 2005/1/15
「地球の歩き方」編 集室編著	地球の歩き方 成都・九寨溝・麗江 雲南・四 川・貴州の自然と民族	ダイヤモンド社, 2006/7/1
市川捷護, 市橋雄二	中国 55 の少数民族を訪ねて	白水社, 1998/1
池上正治	中国貴州の旅	第一書房, 1998/11
鎌沢久也	藍の里—西南中国の人びと アジア民俗写真 叢書	平河出版社, 1994/5
鎌沢久也	シーサンパンナと貴州の旅	めこん, 2004/9/10
金丸良子	中国少数民族ミャオ族の生業形態	古今書院, 2005/8
鳥丸貞恵, 鳥丸知子	布に踊る人の手—中国貴州苗族 染織探訪 18 年	西日本新聞社, 2004/2
小林正典	中国の市場経済化と民族法制—少数民族の持 続可能な発展と法制度の変革	法律文化社, 2002/03
工藤隆	歌垣と神話をさかのぼる—少数民族文化とし ての日本古代文学 (新典社選書)	新典社, 1997/7
工藤隆	中国少数民族と日本文化—古代文学の古層を 探る (遊学叢書)	勉誠出版, 2002/6
町田雅保	苗の風—プロジェクト・ミャオ	ふくろう出版, 2005/4
松田貴子	中国ビックリドキドキの旅—雲南省から貴州 省そして三峡下りへ	文芸社, 2004/6
三村隆茂	神秘的な雲貴高原—誇り高き少数民族を訪ねて	光村印刷, 1996/11
水上章	布依族—貴州省・少数民族光彩の里	光村印刷, 1996/5
宮城の団十郎	貴州旅情—中国貴州省少数民族を訪ねて	近代映画社, 1997/10
大石惇, 森誠	中国少数民族 農と食の知恵	明石書店, 2002/04
王柯	多民族国家 中国 (岩波新書)	岩波書店, 2005/3
佐々木信彰編	現代中国の民族と経済	世界思想社, 2001/7
瀬川昌久編	文化のディスプレイ : 東北アジア諸社会に おける博物館、観光、そして民族文化の再編	風響社, 2003/3
曾士才・西沢治彦・ 瀬川昌久編	暮らしがわかるアジア読本 中国	河出書房新社, 1995/4/25
田畑久夫	照葉樹林文化の成立と現在	古今書院, 2003/04
田畑久夫, 金丸良子	中国雲貴高原の少数民族	白帝社, 1989/03
田畑久夫, 金丸良子	雲貴高原のヤオ族—中国少数民族誌	ゆまに書房, 1995/6
田畑久夫, 新免康, 索 文清, 金丸良子, 松岡 正子	中国少数民族事典	東京堂出版, 2001/10
鳥居龍蔵	中国の少数民族地帯をゆく	朝日新聞社出版局, 1980/1
塚田誠之	民族の移動と文化の動態—中国周縁地域の歴 史と現在	風響社, 2003/5
山口修・鈴木啓造編	アジア歴史散歩シリーズ中国の歴史散歩〈4〉	山川出版社, 1997/08
吉原和男編	拡大する中国世界と文化創造	弘文堂, 2002/12

## 2) ブータン王国調査

## ①参考論文・記事

著者	題目	掲載誌・文献
福永正明	民主化の道歩み始めたヒマラヤの王国ブータン―「国民総幸福量」の国造り	世界週報 87(39) (通号 4265), 10~13, 2006/10/17
久田博幸	フォトエッセイ 国民総生産より国民総幸福を尊ぶ―ブータン王国史に見る伝統文化の維持 (特集 いま、「平和」を問う)	環 19, 116~121, 2004/Aut
今枝由郎	「国民総幸福」から「国民総充足」へ―ポスト物質主義時代と仏教国ブータン	21 世紀フォーラム (101), 28~35, 2006/2
河合明宣	ブータンの地方制度と開発の課題	ヒマラヤ学誌 (5), 1994. 12
河合明宣	ブータンの中央 - 地方関係	ヒマラヤ学誌 (6), 1996. 5
河合明宣	ブータンの持続可能な開発と農林業政策	放送大学研究年報 17, 121-141, 2000. 03
河合明宣	森林保全重視の開発―ブータン―	『持続的発展と国際協力』河合明宣, 浜口恒夫編、放送大学教育振興会、2003.3
河合明宣	GNH 政策理念における森林保全重視の位置づけ	『東部南アジア地域の地域関係』荒井悦代編、日本貿易振興機構アジア経済研究所、2004
渾大防三恵	憲法制定を待つブータン―桃源郷の近代化と「国民総幸福量」のバランス	朝日総研レポート (197), 74~93, 2006/10
栗田靖之	鎖国と観光	『観光の二〇世紀』石森秀三編、ドメス出版、1996.2
栗田靖之	ブータンにおける開発と自然保護	『発展途上国の開発戦略: 南アジアの課題と展望』河合明宣編、放送大学教育振興会、1999.3
前平泰志	ブータン人の生活史の一断面 生活と自己教育の結合	ヒマラヤ学誌 (7), 2000. 6
宮本万里	現代ブータンにおける森林政策の変遷と環境保全体制の成立 (特集 森からみたアジア・アフリカ)	アジア・アフリカ地域研究 (4-1), 86~110, 2004
宮本万里	書評 上田晶子著『ブータンにみる開発の概念―若者たちにとっての近代化と伝統文化』	アジア経済 48(3), 101~106, 2007. 3
宮本万里	現代ブータンにおけるネイション形成―文化・環境政策からみた自画像のポリティクス	人文学報 (94), 77~100, 2007
西川潤	ブータンに見る「国民総幸福」―理論と実際	アジア太平洋討究 (8), 17~28, 2005/10
Ross McDonald	Television, materialism and culture an exploration of imported media and its implications for GNH	Journal of Bhutan studies 11, 2004 Winter
杉本均	ブータン王国における公教育と青年の意識	ヒマラヤ学誌 (7), 2000. 6
Tandi Dorji	Sustainability of tourism in Bhutan	Journal of Bhutan studies 3(1), 2001 Summer
徳安祐子	伝統文化の商品化とそこに生きる人々―ブータン王国の事例から	福岡発・アジア太平洋研究報告 11, 147~156, 2002
辻本雅史	「実験国家」ブータン教育調査の課題と概要	ヒマラヤ学誌 (7), 2000. 6
月原敏博	持続的開発の「中道」を歩むブータンの森林政策 (特集=山の現在) ― (山の危機と保護)	科学 72(12) (通号 844), 1267~1270, 2002/12

②参考文献・レポート

著者名	書名	出版社等
ブータン政府観光局	雷龍の王国ブータン	ブータン政府観光局、2005
Chhewang Rinzin	On the Middle Path - The Social Basis for Sustainable Development in Bhutan	Koninklijk Nederlands Aardrijkskundig Genootschap, Copernicus Institute for Sustainable Development and Innovation, 2006
『地球の歩き方』編集室編著	地球の歩き方 ブータン 2007～2008 版	ダイヤモンド・ビッグ社、2007.3
平山修一	現代ブータンを知るための 60 章	明石書店、2005.4
John Hummel	Community tourism along the Nabji Trail in the Jigme Singye Wangchuck National Park: An example of sustainable rural tourism development in Bhutan	Netherlands Development Organisation SNV, 2007
栗田靖之訳・編	窓から見るブータン 2005	日本ブータン友好協会、2005
Lindsay Brown, Bradley Mayhew	Lonely Planet Bhutan 3rd Edition	Lonely Planet Publications Pty Ltd、2007.4
本林靖久	ブータンと幸福論 宗教文化と儀礼	法蔵館、2006.12
Royal Government of Bhutan	Bhutan 2020 : a vision for peace, prosperity and happiness	Planning Commission, Royal Government of Bhutan, 1999
Royal Government of Bhutan	Ninth plan, 2002-2007:main document.	Planning Commission, Royal Government of Bhutan, 2002
上田晶子	ブータンにみる開発の概念—若者たちにとっての近代化と伝統文化	明石書店、2006.5

## 3) ニュージーランド調査

## ①参考論文・記事

著者	題目	掲載誌・文献
青柳光郎	ニュージーランドの「旅人の木」—観光と環境の共存を目指す町	AIR21. (174), 2004.11
青柳光郎	ニュージーランドで観光を考える 先住民、マオリの参入相次ぐ	AIR21. (188), 2006.1
青柳光郎	緑のニュージーランド物語(5)旅人の木—観光客も訪問先の環境保全に一役 苗木を買って、二酸化炭素を減らす	グリーン・パワー. (通号 336), 2006.12
David Simmons; Niel Leiper; 大谷裕文訳	資料 ニュージーランド・オーストラリアの観光システム	西南学院大学国際文化論集. 16(2), 2002.2
市川昌	ニュージーランドの博物館とマオリ文化—多民族社会と規制緩和のコミュニケーション活動	日本生涯教育学会論集. 26, 2005 年度
井上繁	世界の都市づくり ハード&ソフト(113)マオリ文化と温泉を大切に ロトルア(ニュージーランド)活動中の地熱地帯のまち	地方財務. (567), 2001.8
笠間弘美	「アイヌ文化振興法」における—考察—ニュージーランドにおけるマオリ語・マオリ文化振興策との比較	金沢学院大学経営情報学部紀要. 5(1), 1999
笠間弘美	アイヌの法制化に関する—考察—ニュージーランド政府の対マオリ政策の視点から	季刊教育法. (通号 123), 2000.03
宮平望	アメリカの「コミュニティ綱領(1991)」の解説	西南学院大学国際文化論集. 13(1), 1998.9
宮里孝生	マラエをめぐる観光人類学的考察—現代マオリの「伝統文化」と観光の相関性	愛知県立大学大学院国際文化研究科論集. (6), 2005
Ngaroma Tahana; Karen Te O Kahurangi Grant; David G Simmons; John R Fairweather	Tourism and Maori Development in Rotorua	Tourism Research and Education Centre (TREC) Report No. 15, Lincoln University, February 2000
大庭由子	先住民マオリの文化再生と教育政策—ニュージーランドにおける教育及び国民意識に与えた影響	社会学論集. (1), 2003
小野有五	シレットコ世界自然遺産へのアイヌ民族の参画と研究者の役割—先住民族ガヴァナンスからみた世界遺産 (特集・小特集 世界遺産)	環境社会学研究. 12, 2006
杉原利治	持続可能な社会と多様性—エコ都市ワイタケレ(ニュージーランド)におけるマオリ	岐阜大学教育学部研究報告. 人文科学. 52(2), 2004
玉井昇	現代環境問題とマオリの自然観—カイティアキタンガ:ニュージーランド環境政策に対するマオリの役割	太平洋学会誌. 26(1・1) (通号 92), 2003.10
Tania Waikato; 田上麻衣子 訳	ニュージーランドにおけるマオリの知的財産の保護 (特集:伝統的知識・遺伝資源)	知的財産法政策学研究. (19), 2008.2

②参考文献・レポート

著者名	書名	出版社等
青柳まちこ編著	ニュージーランドを知るための63章	明石書店、2008.7
青柳光郎	ニュージーランド エコ紀行	七つ森書館、2008.8
Charles Rawlings-Way; Brett Atkinson; Sarah Bennett; Peter Dragicevich; Errol Hunt	Lonely Planet New Zealand 14th Edition	Lonely Planet Publications Pty Ltd、2008.9
『地球の歩き方』 編集室編著	地球の歩き方 ニュージーランド 2008～ 2009 版	ダイヤモンド・ビッグ社、 2007.10